

認定特定非営利活動法人 防災・減災サポートセンター

2019 年度通常総会資料

(第 12 回)

2019 年 5 月 18 日 (土) 16 : 00～
受付 15 : 30～
場所 : 日立システムズホール仙台 会議室 1
仙台市青葉区旭ヶ丘 3-27-5

次 第

1. 開会
2. 理事長挨拶
3. 議事録署名人選出
4. 議事
 - 第 1 号議案 平成 30 年度 事業報告 活動計算書 監査報告
 - 第 2 号議案 2019-20 年度 役員人事 (案)
 - 第 3 号議案 2019 年度 活動計画 (案) および 活動予算 (案)
5. 閉会

○ 第1号議案 事業報告 活動計算書 監査報告

(1) 平成30年度事業報告：

平成30年度は、認定NPO法人 防災・減災サポートセンターとして、2年目に当たります。(認定番号：宮城県(共社)指令第14号 (H29 5/24~H34 5/23))

平成31年3月末の会員数は、正会員18名、賛助会員18名、法人会員1社となっています。

以下、定款に定める事業項目に沿って本年度実施した事業の概要を説明いたします。

平成30年度は、**自然災害に関する講演会・講習会**で活発な活動を行い、9月8日には仙台市太白区横森親和町内会でマイマップづくりの支援を行い、座学講習、図上演習を行いました。11月15-16日には、平成28年に続き多賀城市立東豊中学校1年生の総合学習の時間「防災マップづくり」を支援しました。

地震災害に関する減災パンフレットの作成・配布では、昨年度から引き続きホームページでのメモ「見とどめる、聞きとどめる」、「あらためて、防災とは？」の連載による啓発活動を行いました。

行政・大学・一般市民を対象とした地盤の科学技術相談では、恒例となったサイエンスデイ2018への講座出展「地震について～見えないものをイメージする～」で小学生や保護者を対象とした実験(立体震源分布図の作成、地震波伝播実験)を行いました。

災害時の科学技術分野での専門家の派遣・情報収集・解析については、特に活動はしませんでした。

災害対策の行政・一般市民への提言・助言では、12月1日に震災の被災地巡検(閉上の記憶、荒浜小学校)の巡検を行いました。3月10日は仙台防災未来フォーラムでブース展示参加を行いました。

その他としては、平成30年度の理事会は4月7日、定時総会は5月19日に開催し、運営会議は8回開催しました。

表-1 平成 30 年度事業報告一覧表

A. 特定非営利活動に係る事業						
事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者	事業費 (円)
自然災害に関する講演会・講習会	仙台市太白区横森親和町内会 防災講習会 座学と図上防災マップづくり	H30.9.8	横森親和町内会館	延べ 14 名	町内会 50 名	【30,000】
	多賀城市立東豊中学校 総合学習の時間「地域防災を考えよう～地元を知って災害に備える～」	H30.11.15-16	東豊中学校	15 名	中学 1 年生 101 名	【14,368】
地震災害に関する減災パンフレットの作成・配布	HP での啓発 (メモ「見とどめる、聞きとどめる」、「あらためて、防災とは?」) 連載	継続中	HP	1 名	不特定多数	0
行政・大学・一般市民を対象とした地盤の科学技術相談	サイエンスディ 2018 へ参加。(立体震源分布図作成、地震波実験)	H30.7.14	仙台市青葉区川内 東北大学	8 名	小学生及び保護者 16 名	23,405
災害対策の行政・一般市民への提言・助言	閑上、荒浜小震災遺構巡検	H30.12.1	閑上の記憶、荒浜小学校跡	4 名	-	
	仙台防災未来フォーラム 2019 ブース展示参加	H31.3.10	仙台市青葉区 仙台国際センター会議棟	4 名	来場者 10,000 名	

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者	事業費
その他	平成 30 年度定時総会	H30.5.19	日立システムズホール 仙台（仙台市青年文 化センター）研修室 1	-	-	0
	理事会 1 回開催	H30.4.7	NPO プラザ 第二会議 室	-	-	0
	運営会議 8 回開催	H30. 4/15 5/19 6/16 8/4 10/13 12/1 H31. 2/10	みやぎ NPO プラザほか	-	-	0

B. その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者	事業費
①地盤に関する 各種受託事業	本事業年度は実施しなかった					
②自然災害に関 する調査・解析 の受託事業	本事業年度は実施しなかった					

注) 事業費の【 】は収入、その他は支出

(2) 平成30年度活動計算書

活 動 計 算 書			
		[税込] (単位: 円)	
特定非営利活動法人 防災・減災サポートセンター		自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月31日	
	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費	51,000		51,000
賛助会員受取会費	75,000		75,000
【受取寄付金】			
受取寄付金	48,000		48,000
【事業収益】			
事業 収益	43,000		43,000
【その他収益】			
受取 利息	2		2
雑 収 入	10,000		10,000
経常収益 計	227,002	0	227,002
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
人件費計	0	0	0
(その他経費)			
印刷製本費(事業)	42,648		42,648
会 議 費(事業)	7,790		7,790
旅費交通費(事業)	300		300
通信運搬費(事業)	15,316		15,316
消耗品 費(事業)	68,535		68,535
保 険 料(事業)	6,150		6,150
諸 会 費(事業)	3,000		3,000
雑 費(事業)	9,460		9,460
その他経費計	153,199	0	153,199
事業費 計	153,199	0	153,199
【管理費】			
(人件費)			
人件費計	0	0	0
(その他経費)			
会 議 費	3,200		3,200
通信運搬費	33,121		33,121
地代 家賃	30,000		30,000
租税 公課	600		600
支払手数料	1,188		1,188
雑 費	10,171		10,171
その他経費計	78,280	0	78,280
管理費 計	78,280	0	78,280
経常費用 計	231,479	0	231,479
当期経常増減額	△ 4,477	0	△ 4,477
【経常外収益】			
経常外収益 計	0	0	0
【経常外費用】			
経常外費用 計	0	0	0
税引前当期正味財産増減額	△ 4,477		△ 4,477
経理区分振替額	0	0	0
当期正味財産増減額	△ 4,477	0	△ 4,477
前期繰越正味財産額			351,245
次期繰越正味財産額			346,768

貸借対照表

特定非営利活動法人 防災・減災サポートセンター 全事業所		[税込] (単位: 円) 2019年 3月31日 現在	
資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		流動負債 計	0
現 金	1,360	負債の部合計	0
普通 預金	345,408	正 味 財 産 の 部	
現金・預金 計	346,768	【正味財産】	
流動資産合計	346,768	前期繰越正味財産額	351,245
		当期正味財産増減額	△ 4,477
		正味財産 計	346,768
		正味財産の部合計	346,768
資産の部合計	346,768	負債・正味財産の部合計	346,768

財 産 目 録


特定非営利活動法人 防災・減災サポートセンター 全事業所		[税込] (単位: 円) 2019年 3月31日 現在	
《資産の部》			
【流動資産】			
(現金・預金)			
現 金		1,360	
普通 預金		345,408	
七十七銀行		(336,407)	
ゆうちょ銀行		(9,001)	
現金・預金 計		346,768	
流動資産合計			346,768
資産の部 合計			346,768
《負債の部》			
【流動負債】			
流動負債 計			0
負債の部 合計			0
正味財産			346,768

監査報告

監 査 報 告 書

2019年4月21日

特定非営利活動法人 防災・減災サポートセンター
理事長 今野 隆彦 様

監 事 濱崎英作 

私は、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、特定非営利活動法人 防災・減災サポートセンターの平成30年度（平成30年4月1日～平成31年3月31日）の事業報告書及び計算書類（活動計算書、貸借対照表及び財産目録）の状況について監査を行った。

監査の方法は、理事の業務執行の状況に関する監査に当たっては理事会（及び運営委員会）に出席し、必要と認められる場合には質問を行った。

また、財産の状況に関する監査に当たっては、帳簿や証拠書類の閲覧、照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行った。

監査の結果、法人の業務は法令ならびに定款、平成30年度の活動方針、事業計画に基づき適正に執行され、会計処理は一般に公正妥当と認められる会計原則に則って適正に処理されているものと認められた。

よって、私は、上記の事業報告書及び計算書類が、特定非営利活動法人 防災・減災サポートセンターの平成31年3月31日をもって終了する事業年度の業務執行の状況及び同日現在の財産の状況を適正に表示しているものと認めたことを報告する。

以 上

○ 第2号議案 2019-20年度 役員人事（案）

2019～20年度の役員人事案は下表のとおりである。

なお、任期は2019年7月1日～2021年6月30日である。

職 名	氏 名		所 属
理 事 長	今野隆彦	重任	有限会社ジオプランニング 代表取締役
副理事長	守屋資郎	重任	株式会社 A. T. S.
理 事	滝田良基	重任	株式会社三協技術
理 事	中里俊行	重任	有限会社ジオテクノ中里産業 代表取締役
理 事	黒墨秀行	重任	株式会社総合土木コンサルタンツ 取締役 盛岡営業所長
監 事	濱崎英作	重任	株式会社アドバンテクノロジー 代表取締役

○ 第3号議案 2019年度 活動計画（案）および 活動予算（案）

（1）2019年度活動計画（案）

A.特定非営利活動に係る事業

- ①自然災害に関する講演会、講習会の開催
 - 防災マップ（マイマップ）作り支援
 - 防災・減災出前講座（市民センター等で開催）
- ②地震災害に関する減災パンフレット等の印刷物の作成、頒布（公益社団法人日本技術士会東北本部応用理学部会と連携）
 - 防災・減災に関する情報提供
 - 防災マップづくりの手法を広めるための書籍の刊行
- ③行政、大学、一般市民を対象とした地盤に関する科学技術相談
 - HPでの技術相談
 - 学都仙台宮城サイエンスディへの展示参加
- ④災害時の科学技術分野での専門家の派遣、情報収集・解析
 - 被災宅地危険度判定講習会等への参加
 - 災害時の情報収集
- ⑤災害対策の行政、一般市民への提言、助言
 - 自然災害の現地学習（見学会など）の企画開発
 - 他 NPO 団体、技術士会、学会等との連携
- ⑥その他本法人の目的を達成、および活動を実現するために必要な事業
 - 総会：2019年5月18日（土）日立システムズホール仙台
 - 理事会
 - NPO 運営会議
 - 法人の宣伝パンフレットの作成配布
 - NPO、大学等との連携
 - 人材の発掘と養成

B.その他の事業

- ①地盤に関する各種受託事業
 - 特に予定なし
- ②自然災害に関する調査・解析の受託事業
 - 特に予定なし

(2) 2019年度活動予算(案)

特定非営利活動法人防災・減災サポートセンター

第12期活動予算書

2019年4月1日～2020年3月31日まで

科 目	特定非営利活動に係る事業	その他事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	54,000		
賛助会員受取会費	54,000		
2 受取寄付金			
受取寄付金	350,000		
資産受贈益	0		
資産等受入評価益	0		
3 受取助成金等			
受取民間助成金	0		
受取国庫補助金	0		
4 事業収益			
防災・減災支援事業収益	50,000		
その他事業収益	0	0	0
5 その他収益			
受取利息	2		
雑収入	0		
経常収益計	508,002	0	508,002

科 目	特定非営利活動に係る事業	その他事業	合計
Ⅱ 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0	0	0
法定福利費	0	0	0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
諸謝金	0	0	0
印刷製本費	500,000	0	500,000
旅費交通費	10,000	0	10,000
通信運搬費	50,000	0	50,000
会議費	12,000	0	12,000
消耗品費	70,000	0	70,000
原価償却費	0	0	0
支払寄付金	0	0	0
委託費	0	0	0
雑費	5,000	0	5,000
賃金	0	0	0
保険料	0	0	0
その他経費計	647,000	0	647,000
事業費計			647,000
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	0	0	0
法定福利費	0	0	0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
印刷費	0	0	0
会議費	1,000	0	1,000
通信運搬費	20,000	0	20,000
消耗品費	5,000	0	5,000
地代家賃	30,000	0	30,000
原価償却費	0	0	0
保険料	7,000	0	7,000
雑費	3,000	0	3,000
その他経費計	66,000	0	66,000
管理費計	66,000	0	66,000
経常費用計	713,000	0	713,000
当期経常増減額	-204,998	0	-204,998
Ⅲ 経常外収益			
1. 固定資産売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
Ⅳ 経常外費用			
1. 過年度損益修正損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
経理区分振替額	0	0	0
当期正味財産増減額	-204,998	0	-204,998
前期繰越正味財産額	346,768	0	346,768
次期繰越正味財産額	141,770	0	141,770

以上